



No.3377

第3695回例会
令和3年4月28日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告

長澤 秀行 会長



今週(4月24日から30日)は世界予防接種週間です。予防接種と聞くと、今は新型コロナウイルスのワクチン接種が頭に浮かびますが、10年前の2011年に、世界中の母子の健康や子供たちの健康のために、ワクチン接種の重要性を伝えるとともに、ワクチン接種を集中して実施する大切な期間として制定されました。

科学的に証明された最初のワクチンは、Jennerによる天然痘ワクチンです。今から200年以上前の1796年に、ジェンナーは8歳の牧童James Phippsに牛痘を接種した後、ヒトの天然痘を感染させ、予防効果を証明しました。天然痘の予防方法は牛痘由来のものであったので、ラテン語で牛を意味するVaccaから、vaccinationワクチンと呼ばれるようになりました。天然痘が世界から根絶されたのは、約200年後の1980年です。

免疫学、正確には感染免疫学の発展は著しく、天然痘に始まり、ポリオ、はしか、結核(BCG)など、多くの感染症がワクチンで予防可能になりました。ロータリーが深く関わっている世界ポリオ根絶推進活動(GPEI:Global Polio Eradication Initiative)によって構築されたポリオ根絶のインフラストラクチャーが、他の疾病予防に活かされています。ポリオ根絶活動には、ワクチンは欠かせません。しかし、開発途上国でワクチン接種を普及する活動には多くの困難があります。ワクチン接種従事者は、ポリオ根絶以外の活動、すなわち、ビタミン剤の配布、寄生虫の駆虫薬の配布、はしかなどの他の感染症の予防活動、マラリアなどの蚊が媒介する感染症を防止するための蚊帳の配布なども同時に実施することが必要です。綿密な計画策定、感染者の疫学調査、住民の移動状況の追跡、社会動員プログラム、システム化された研修、予防接種チームの派遣などを含めたプログラムが重要です。これが、1985年から開始された、「ポリオ・プラス」プログラムです。ポリオ根絶に加えて、他の疾病や栄養失調などから、子供たちを守る活動を続けて、今日に至っています。約30年前は、一日で約8000人の子供たちが、ワクチンで予防できる感染症で命をおとしていましたが、予防接種をより充実させることで、世界中で、年間、推定300万人の人命が救われているというWHOの報告があります。

今、新型コロナウイルスに対するワクチン接種が望まれる一方で、ワクチンの有効性・安全性について疑問を持つ人がいます。副反応についても心配ですが、予防接種は最も費用対効果が高く、成功率の高い感染予防方法です。世界予防接種週間にあたり、ワクチンのリスクとベネフィットを正しく伝えるリスク・コミュニケーションが重要です。

■プログラム

(会員増強委員会)

「会員増強は論語と算盤にあり」

竹川 博之 副会長

2021-22年度
国際ロータリー第2500地区
地区活動について国際ロータリー第2500地区
ガバナーエレクト
諸崎 隆 (創路・ベイ RC)<地区スローガン>
「ロータリーの素晴らしさを広めましょう」

2500地区のロータリアンの皆様こんにちは。

皆様のロータリー活動への参加によって、地区の親睦と奉仕活動は維持されてきました。

私は 11 日間の国際協議会で多くのことを学びました。ウエブ会議を通してロータリーのビジョン・声明や 手法・行動など 全ての分野で 本会議、分科会、クラブ・セッション、パートナーの公式プログラム、ZOOM 懇談会と充実した協議会でした。これらの事を、コロナ禍の貴重な経験を生かして、組織の維持、拡大と 一時自粛した奉仕活動へ 積極的な参加に結び付けなければなりません。アクターへのリーダーシップ養成も貴重なテーマになります。アフターコロナは 親睦と奉仕にソーシャルメディアを取り入れ「ロータリーの素晴らしさ」を地域の活気に結び付けましょう。

これらの会議の合間に シェカール・メータ会長エレクトとの懇談会がありました。その会には、メータ会長エレクトご夫妻とアジアの日本・韓国・台湾のガバナーエレクトが参加しました。数々の質問や話題に答えるメータ夫妻の姿勢に親しみと共感を覚えたのは、日本人だけではないと思います。人間として目指すものは、国境や言語を超えた 笑顔と思いやりであると感動しました。まさに ロータリーの EDI (多様性、公平さ、開放性) であります。

もう一つ 今回の国際協議会へ日本から 6 名のロータリーアクターが参加しました。彼らのソーシャルメディアを最大限に活用したチームワーク、奉仕の行動力はビックリしました。ポケットベルに驚きの進歩を感じた世の私とは全く違うスピードで世の中の変化を感じました。

他者への思いやりの共感、個々の職業奉仕 (ヴォークেশナル・サービス) があって、地区の活動は始まり、そのエネルギーが自然と親睦活動、奉仕活動へと結ばれて行きます。

具体的な地区方針と目標は 次の通りです。

<地区方針>
地区の明るい未来の為に、地域の人々と
「親睦と持続可能な奉仕活動の推進」

具体的な目標は 次にかかげます。

1. 会員増強の目標をたて実行しましょう。
「each one, bring one」
各ロータリアンが新会員を 1 名入会させましょう
退会防止に努めましょう
2. あと一步のポリオ根絶に協力しましょう。
あと 2 か国です。今一步です。
3. 戦略計画委員会を立ち上げ、クラブの活性化をはかりましょう。
「100 年委員会」と言った方がわかり易いかも知れませんが
創立会員の想いを継承する、未来に繋げましょう
4. 今期も寄付ゼロクラブをなくしましょう。
奉仕活動の源です
5. 米山留学生の母国を理解し親交を深めましょう。
毎年多くの留学生が我が地区へ来ます。
留学生本人は勿論のこと、母国とのかかわりを深めましょう
6. R L I を推進しましょう。
R L I はお酒を飲まない伊豆会合です。
ロータリーを学び公平な会話を楽しみましょう。
7. 「ロータリー奉仕ディー」を地域の人々と共に実施しましょう。
8. ロータリーアクターと種々の行事を共に行いましょう。
アクターには素晴らしい能力があります。
R A C は 2022. 7. 1 から補助金事業ができます。
9. 家族同伴例会を増やし、パートナーや家族にロータリー活動の理解と共に、素晴らしさ・楽しさを味わってもらいましょう。

ロータリーの目的(旧「ロータリーの綱領」)



ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

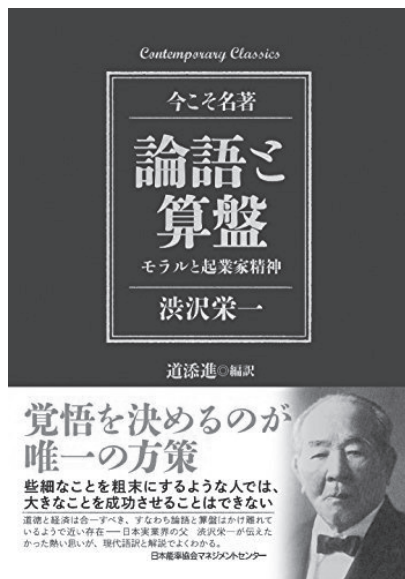
- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記:「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致している。

奉仕部門

ロータリーの目的に基づく奉仕部門は、ロータリーの精神的な礎であり、クラブ活動がよりどころとする基礎です。

- ・クラブ奉仕 は、親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼とします。
- ・職業奉仕 はロータリアンが自らの職業を通じて人々に奉仕し、高い道德水準を実践することを奨励します。
- ・社会奉仕 は、地域社会の人々の生活の質を向上させるためにクラブが行うプロジェクトや活動です。
- ・国際奉仕 は、世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいます。
- ・新世代奉仕 は、指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて、青少年と若者による好ましい変化をもたらすものです。



■会務報告

小水 基弘 幹事

①RI第2500地区 地区大会開催のご案内

日 時 5月29日(土)午後0時(登録受付)

場 所 富良野文化会館 大ホール

※バスを9:00出発(ノースランド前)致しますので、ご乗車希望の方は、8:50に集合してください。(時間厳守)

②・帯広西RC、4月29日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。

・帯広北RC、4月30日(金)の例会は、休会と致します。

・帯広南RC、5月3日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。

・帯広東RC、5月4日(火)の例会は、祝日のため休会と致します。

・帯広RC、5月5日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。

③帯広北・帯広東・音更、3RC合同例会開催のご案内(ヤマメ稚魚放流事業)

日 時 5月16日(日)午前10時

場 所 音更町宝来本通1丁目(十勝川新橋下流側)

※尚、帯広北RC、5月14日(金)の繰下げ例会と致します。

帯広東RC、5月18日(火)の繰上げ例会と致します。

④帯広南RC、移動例会開催のご案内(シバザクラの植栽)

日 時 5月17日(月)午前11時30分

場 所 帯広動物園内

■委員会報告

(各委員会)

・社会奉仕委員会 櫻井 博一 委員長

5月19日社会奉仕委員会の担当例会におきまして、帯広発祥の地記念碑のお祝いをするということで、帯広百年記念館の大和田努学芸員様よりご講話をいただくことになっております。ぜひご参加いただければと思います。あわせまして5月8日の10時から12時の間で、帯広発祥の地記念碑周辺の草刈りとごみ拾いを行う有志の方を募っております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



・ニコニコ献金

(親睦活動委員会)

竹川 博之 会員

本日、卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

讃岐 武史 会員

本日の例会を担当します。

・出席報告

(出席委員会)

4/28例会の報告

会員総数90名 内免除会員2名

出席者数57名 内出席免除会員0名 うちZoom4名

出席率64.8%

■次週プログラム予定

5月5日(水) 休会

5月12日(水)「マレーシアにおける給水設備の設置作業」

(国際奉仕委員会)



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和10年3月15日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル 3F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 進藤 敦史・副委員長 / 角 健太郎・梶野宗一郎

委 員 / 山崎 育子・新沼 彰人・木村 尚志・坂野 奨・板谷 圭佑

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>